



since 1922

商工会議所は、明治 11 (1878) 年に、
商工業者の意見を集約し、政府に建
議要望などを行う機関として初めて
東京に創設され、以後、現在までに
全国 515 力所に設立されている。あ
らゆる業種・業態の商工業者からな
る「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所 ニュース

かわら版 PLUS

商工会議所数 515

総会員数 123万会員

No.123

各地商工会議所
日本商工会議所

中小賃上げへ連合と意見交換

価格転嫁の重要性で一致

日本商工会議所の小林健会頭は2月8日、連合の芳野友子会長と会談し、持続的な賃上げと価格転嫁の推進などについて意見交換を行った。連合との懇談は2017年9月以来。中小企業の賃上げには取引価格の適正化が不可欠との認識で一致し、価格転嫁の実現に共に取り組むことを確認した。

日商の小林会頭は、「20年続いた物価も賃金も上がらないデフレの状況を変えていかなければならない」と強調。「そのためには、雇用7割を占める中小企業の賃上げが重要であり、日商として、できるだけ多くの中小企業が賃上げに取り組んでほしいと考えている」と述べた。「これを自発的かつ持続的な賃上げに転換していくためには、生産性向上と取引価格の適正化が不可欠」との考えを示した。

取引価格の適正化に向けて取り組んでいる「パートナーシップ構築宣言」については、「今後は、その実効性を高め、実際の価格転嫁につなげる段階に入っていかなければならない」と強調した。

連合の芳野会長は、「日本全体の賃金を動かしていくには、中小企業で十分な賃上げができるかどうかにかかっている」と述べ、「労働組合の立場からも『パートナーシップ構築宣言』の拡大と実効性の向上、適正な価格転嫁を各企業に働き掛けていきたい」との考えを表明した。



会談で発言する小林健会頭 (左) と芳野友子会長

マルコス大統領歓迎昼食会

5団体で共催、政財界から165人

日本商工会議所は2月10日、日本経済団体連合会、経済同友会、日本貿易会、日比経済委員会の5団体共催で、来日中のフィリピン共和国マルコス大統領を招き、都内で歓迎昼食会を開催した。日本側から各団体代表および会員企業などから66人、フィリピン側から大統領をはじめ政財界の代表99人、総勢165人が出席。

主催者を代表してあいさつした日商の小林健会頭は、マルコス大統領が発表した「八つの社会経済政策アジェンダ」について、「社会保障と人的資本の開発を優先課題として、投資促進、デジタルインフラ強化などを通じた雇用の拡大・創出を目標に掲げられており、こうした分野での協力が期待される」と評価。「安

定的かつ高水準の経済成長を続けるフィリピンは、日本にとって魅力ある事業展開先である。引き続き両国のビジネス関係強化に貢献したい」と期待を表明した。

マルコス大統領は、「日本は効率的で調和の取れたビジネス環境が整備されている。今回の来日が新たなビジネスチャンスとなり、日本とフィリピンの新たな友情関係のスタートを祈念する」と述べた。



歓迎昼食会であいさつするマルコス大統領 (左) と小林会頭 (右) ら



日本YEG第42回全国大会美の国あきた大会

全国から6682人が出席

日本商工会議所青年部（日本YEG）は2月15～19日、「第42回全国大会美の国あきた大会」を秋田県で開催した。全国のYEGメンバー6682人が出席（オンライン参加者1305人含む）。今年は「TO BE WITH YOU～あなたと一緒に～『喜びを幸せを共に感じよう そして次代へ』」をテーマに、秋田県内6市で分科会のほか、秋田市で会員総会、ビジネス交流会、記念式典、ビジネスプランコンテストとYEG大賞の表彰式などを行った。対面開催は3年ぶり。

記念式典には、日商の小林健会頭のほか、中谷真一経済産業副大臣（ビデオメッセージ）、佐竹敬久秋田県知事、穂積志秋田市長、辻良之秋田県商工会議所連合会会長（秋田・会頭）ら来賓も多数出席した。

主催者を代表して日本YEGの西村昭宏会長は、「新たなYEGの物語『YEG STORY』」のスタートを宣言した。

記念式典であいさつした小林会頭は、全国515人の会頭のうち約30%の153人をYEGのOBが占めていることに触れ、「YEGの経験を生

かしてほしいという、地域からの期待の表れだ」と指摘。「全国約3万2000人のメンバーが、今後も自身の成長や自社の発展のみならず、わが国・地域が抱える構造的課題の解決にもぜひ立ち向かってほしい」とエールを送った。

記念式典では、西村会長から小林会頭に政策提言書を手交。2023年度～27年度の中期行動ビジョンも発表した。

今年で20回目となるビジネスプランコンテストと各地YEGの優れた取り組みを表彰する「YEG大賞」の表彰式も併せて実施。次年度の第43回全国大会は、24年3月13～17日に石川県小松市などで開催することになっている。



小林健会頭に提言書を手交する西村昭宏日本YEG会長（左）

日本商工会議所発行の旬刊紙・月刊誌のご案内

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。

購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



月3回発行（1日、11日、21日）
1部139円
年間購読料4,400円（送料・税込）

月刊 石垣

日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる好事例を紹介する特集や各界で活躍する著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



毎月10日発行
1部535円 年間購読料5,700円（送料・税込）



日商 ASSIST Biz



公式Twitter始めました

商売繁盛を応援する情報を発信中！ぜひフォローしてご利用ください



@Jcci_AssistBiz

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。